

# 生命棟におけるゴミの捨て方

## Guidelines for Disposal of Garbage in Bioscience building

---

生命棟

Biosciences building

---

# 生命棟におけるゴミ捨てのポリシー

Policy on how to dispose of garbage

---

- リサイクルに協力する  
Cooperate in recycling
  - 処理業者の身になって排出する  
Dispose of garbage in consideration of the  
waste disposal company
  - 実験系プラスチックを維持する  
Maintain plastic laboratory waste
-

# 廃棄物担当者の役割

## Role of the person in charge of laboratory waste

---

- 廃棄物処理方法を指導する。  
Teach how to dispose of laboratory waste
  - 実験系廃棄物排出量の記録を残す。  
Record the amount of laboratory waste
  - 廃棄物処理方法の改善と情報交換を行う。  
Improve waste disposal methods and exchange information on garbage disposal
-

# 生命棟におけるゴミの分類

## Classification of garbage in the Bioscience building

	分類 classification	運搬・処理業者 waste disposal company	費用 costs
生活系 廃棄物	可燃ゴミ flammable	運搬: 山本産業 毎日収集(休日を除く) 処理: 柏市	10-30円/kgぐらい (系共通経費)
	不燃ゴミ non-flammable		
	プラスチックゴミ plastic		
	発泡スチロール styrofoam		
	資源ごみ recyclable		
	空き缶・空きビン cans/bottles		
実験系 廃棄物	実験系プラスチックゴミ plastic laboratory waste	運搬: 山本産業 (奇数月第3火曜日午前収集) 処理: エコ・マイニング	運搬: 38,500円/トラック1台あたり 処理: 55円/kg
	産業廃棄物(産廃) industrial waste	運搬: 山本産業 (月1~2回収集) 処理: (株)アールズファクトリー	運搬: 33,000円/トラック1台あたり 処理: 77円/kg
	感染性廃棄物(感染性) infectious waste	運搬処理: ナリコー (奇数月第3木曜日収集)	2021年度: 440円/kg 2022年度: 4,000円/450 2,000円/200

Experimental plastic waste and infectious waste are collected on the third Tuesday of the odd month.

# ゴミ捨て用のビニール袋

## Plastic bag for trashing

---

- ❑ 黒色のビニール袋は使用しない。  
Do not use black plastic bags
  - ❑ 透明か半透明のビニール袋を使用する。  
Use a transparent or translucent plastic bag
  - ❑ 各袋に分野名と内線番号を油性ペンで明記する。  
Specify the laboratory name and extension number on each bag with a permanent marker
-

# 可燃ゴミ

---

- 台所のゴミ:料理くず、残飯、果物の皮、茶殻、貝殻など生ゴミは、水切りをしっかりと行ってから捨てる。
  - 容器包装プラスチック類:レトルト食品の袋、醤油やからしの小袋などは、汚れを落とし難しい場合には可燃ごみとして捨ててもよい。
  - 資源にならない、ちり紙、感熱紙、写真、ビニル加工品、乾燥剤、保冷剤などは可燃ゴミとして捨てる。但し、プラスチックケースに入った保冷剤は、不燃ごみとして捨てる。
-

# 不燃ゴミ(その1)

---

- 小型家具類: 1.2 m 未満の木製家具、掃除機、ポット、スプリング無しマットレス、カーペット、扇風機、座椅子など。カーペットは丸めずに折りたたむか、切断して廃棄する。大きな物は事前に事務に連絡し、不燃物ゴミカートの前に捨てる。
  - 不燃ごみとして捨てられるプラスチック製品類は、ポリバケツ、衣装ケース、ポリタンク、プランター、歯ブラシ、タッパー容器、洗面器、CD、液体のプリンターカートリッジなどである。小物はビニール袋にまとめて捨てる。実験で使用したプラスチック手袋も不燃ごみである。使用后よく洗浄し、乾燥させてから1つのビニール袋に集め捨てる。
-

## 不燃ゴミ(その2)

---

- ガラス・陶磁器類: 茶碗、皿、湯呑み、ガラスコップなど食器類、ガラス・陶磁器でできた調理器具、鏡、ガラス製水槽、植木鉢、ガラス片等が該当する。ガラス片は、鋭利な部分をガムテープなどで覆い、段ボール箱に入れ、蓋をあけたままの状態の不燃ゴミのカートの前に出す。段ボール箱に分野名と内線番号を明記する。大きな破片ガラスはガムテープで危険な箇所を覆い、事務に連絡してから捨てる。
-



## 不燃ゴミ（その3）

---

- 自転車は、各自必ず処分する。壊れた自転車を廃棄する場合も、家庭で粗大ゴミとして捨てる。駐輪場に放置された場合は、研究室が自転車廃棄料を支払わなければならない場合があるので、その様なことの無いよう注意すること。
  - オートバイは、各自手続きを行い必ず処分する。
-


# 資源ゴミ(その1)

---

- 古紙類:折り込み広告を含め新聞紙、雑紙は、ひもで束ねて、中が白い紙パックは洗浄・乾燥後にひもで束ねて、シュレッダーにかけた紙はビニール袋にまとめて、紙系資源ゴミのカートに捨てる。ダンボールは、ひもで束ねてダンボール専用のカートに捨てる。
- 古着・古布類:カーテン、シーツ、毛布、タオルケット、セーターは、紐で束ねて捨てる。大学での研究生活から定期的に大量に廃棄されることが見込まれていないので、専用のカートは用意されていない。もし、ある程度の嵩がたまったら、紐で縛り、紙系資源ゴミのカートの前に出す。


## 資源ゴミ(その2)

---

- ペットボトル類(のマークが目印): 飲料用のペットボトルが殆んどである。中を濯ぎ・乾燥後、つぶして量を減らして、ビニール袋にまとめて捨てる。キャップは、資源プラスチック類として捨てる。
  - 空き瓶類: 洗淨・乾燥後、ビニール袋に入れて捨てる。飲料用の空き瓶も同様に捨てる。
  - 空き缶類: 試薬用の大きい缶はラベルをはがし、揮発性のものはドラフト内で飛ばしてから捨てる。缶詰めの缶は良く濯ぎ乾燥後に捨てる。スプレー缶や卓上ガスボンベは、使い切ってから缶に穴を開けてから廃棄する。小さい缶は、ビニール袋にまとめて捨てて良い。
-

## 資源ゴミ(その3)

---

- 容器包装プラスチック類(のマークが目印): パック・カップ・トレイ類: 卵パック、豆腐パック、弁当ガラ、カップ麺の容器、発泡トレイなど。カップ麺のスープは流しに流せない。紙に吸い取って、可燃ごみとして捨てる。残飯も可燃ごみとして捨てる。弁当ガラとカップ麺の容器は良く濯いで乾燥させてから捨てる。発泡スチロールトレイは、回収協力店に持っていく。ポリ袋・ラップ・ネット類: パン・菓子・冷凍食品の袋、野菜・果物の袋やペットボトルのラベルなどである。プラスチック製のボトル・ふた・チューブ類: 洗剤・シャンプーなどの容器、たれ・乳酸飲料のボトルは、中を良く濯ぎ、乾燥後に捨てる。ペットボトルのふたもこの仲間にはいる。包装プラスチック類は、一緒にまとめて捨てることができる。
-

# 資源ゴミ(その4)

---

- ▶ 発泡スチロール類:紐で束ねて、それ専用のカートに捨てる。
- ▶ 金属類:金属でできた鍋・蓋、フライパンは、袋にまとめて金属類資源用カートに捨てる。実験で使用したアルミホイールも金属類資源ゴミである。実験使用後、これはこれだけでビニール袋に集め捨てる。包丁などの調理器具、文房具用のカッター、針金、釘、傘の骨などは、危険な箇所をガムテープで包み、段ボール箱に入れて、回収業者に分かる様に蓋を開けたまま、金属類資源用カートの前に捨てる。石油ストーブ(灯油は抜く)やファンヒーターも、金属類資源用ゴミカートの前に、分野と内線番号を明記して捨てる。大きな物は、事前に事務連絡する。

# 粗大ゴミ Oversized trash

---

- 年2回、契約係が粗大ゴミの廃棄を手配してくれる。
- The member of the contract section will arrange for the disposal of oversized waste twice a year.
- デスク、椅子、棚、ベッド、ソファなどが、粗大ゴミである。
- Oversized waste includes desks, chairs, shelves, beds, sofas, and so on.
- 粗大ゴミ排出記録を事務に提出し、粗大ゴミ廃棄票をゴミにしっかり貼って、産廃・感染性廃棄物保管庫に出す。

# 粗大ゴミ・備品排出記録

粗大ゴミ・備品排出記録

排出日	物品名	規格	個数	研究室名	担当者名	申請日	年 月 日
						連絡先	備考



# 粗大ゴミ排出票

粗 大 ゴ ミ 廃 棄 票

排 出 日 :    年    月    日

物 品 名 : \_\_\_\_\_

研 究 室 名 : \_\_\_\_\_

担 当 者 名 : \_\_\_\_\_

内 線 番 号 : \_\_\_\_\_

東京大学 大学院新領域創成科学研究科



# 実験系のゴミの分け方・出し方(その1)

---

- 乾電池、蛍光灯が有害ゴミである。年に4回、環境安全センターが回収してくれる。水銀系廃棄物回収として、柏地区共通事務センター施設係から連絡があるので、指定された日時に廃棄する。
- 実験系プラスチックゴミ、産業廃棄物(産廃ゴミ)、感染性廃物(感染性ゴミ)、機器類(備品)の4つに分類される。

# 実験系のゴミの分け方・出し方(その2)

---

- 奇数月の第3火曜日(案内確認)の11:30~12:00に、生命棟と環境棟の間の路上に置かれるコンテナに収集する。各分野で順番に、立会いを担当する。重さを量っておき、重量を報告する。
  - ビニール袋に、分野名と内線番号を明記する。
  - ピペットチップ、エッペン、シャーレ、ピペット、遠心管や試験管などが該当する。
  - 水洗し、乾燥させてから捨てる。
  - 付着物、色、臭いがある場合は絶対にいけない。
  - フィルターや綿栓は取り除く。
-

# 実験系のゴミの分け方・出し方(その4)

---

- バクテリアや組み換え体は、必ずオートクレーブをかけて殺す。
  - Bacteria and recombinants should be inactivated by autoclaving.
  - ピペットチップは先が尖っているので、単独に収集し、透明ビニール袋を二重にして出す。ピペットも同様に単独収集し、透明ビニール袋を二重にして出す。
  - Because the pipette is sharp at the end, collect them separately and put them in a doubled clear plastic bag. Discard the pipette according to the same method.
-

# 実験系のゴミの分け方・出し方(その5)

---

➤以下にあげるものは、実験系プラスチックゴミではありません。

- ①先端に青い色素が付いたままのピペットチップ→産廃ゴミ
  - ②酸、アルカリ、有機溶媒などを使用したエッペンやピペットチップで水洗いが不十分なもの→産廃ゴミ
  - ③鋭利な実験系廃棄物→感染性ゴミ
  - ④感染性はなくとも医療廃棄物を思わせるもの→感染性ゴミ
  - ⑤本当に感染性のもの→感染性ゴミ
-

# シャーレのオートクレーブ処理方法

How to inactivate petri dish with bacteria by autoclaving

金属製のバケツにシャーレを入れ、水道水を7分目程度入れる

Put the petri dish containing agar medium with bacteria into a metal bucket and pour tap water up to about 70% of the bucket capacity



オートクレーブ処理後、熱いうちに溶け出した培地を流す。水道水で2-3回洗浄し、水をきる

After autoclaving, the melted medium is poured into a sink. Wash with tap water several times and drain the water



付着物のついているシャーレは産廃ゴミ、きれいなものは実験系プラスチックゴミとして捨てる。

Discard the petri dish as plastic laboratory waste. However, petri dishes with adhesive materials should be discard as industrial waste

# 産業廃棄物

- ▶ 付着物のあるプラスチックゴミがこの分類にあたる。ビニール袋(分野名と内線電話を記入)に、基本的にオートクレーブした感染の恐れのないものを入れる。チップなど袋を破く恐れのあるものは必ず2重にする。袋は市販の透明ビニール袋でよい。
- ▶ エチジウムブロマイドで染色したゲルは環境安全センターにL分類として出すか、産廃ゴミとして出す(干して重量を減らすと安くなる)。電気泳動溶液中のエチジウムブロマイドを市販の除去カートリッジ等で除去した場合、カートリッジは産廃ゴミとして捨てる。
- ▶ 捨てる前に、重さを量り、事務に行き、廃棄記録ノートに排出量を記録する。事務から鍵を借り、産廃ゴミ倉庫に保管する。鍵を事務に返却する。ビニール袋に、分野名と内線番号を明記する。排出日は毎月案内を確認する。

# 感染性廃棄物(感染ゴミ)

---

- 奇数月の第3月曜日に、排出する。容器の蓋を閉め、分野名と内線番号を明記する。立会い人に、予め量っておいた重量を報告する。
- 2種類の専用容器(20Lと45L)がある。必ず蓋とセットで受け取り使用する。擬似感染性ゴミ(実際には感染性はないが見かけがそう見えるもの)(注射筒など)、鋭利な実験系廃棄物(針、メス、アンプルなど)、感染性のものが該当する。
- 容器はバーコードで登録をしてあり、他の目的に使用してはならない。紛失しないよう注意すること。

# 機器の廃棄

---

- まず備品登録の解除をする。『動産等除却申請書』【サイボウズ[トップページ→ファイル管理→各種事務書類様式→会計関係→動産等除却申請書]からダウンロード】を生命棟事務室へ提出する。写真と資産番号シールを剥がして添付・提出する。
- なお、資産番号及び旧物品番号が不明な場合も申請書を提出する。
- 使用期間が耐用月数を経過していない物品については、廃棄できない場合もあるので、事前に申請書の提出が必要である。
- 次に一般ゴミ扱いになるか産廃ゴミ扱いになるか事務に相談する。産廃の場合は、産廃ゴミエリアの一画に廃棄する。



# 機器の廃棄

---

- ▶ パソコンは、産廃ゴミ扱いである。
- ▶ 粗大ゴミ・備品排出記録を事務へ提出し、粗大ゴミと同じ廃棄票を貼付する。
- ▶ 重量により運搬費、処理費が運搬業者及び処理業者から請求があるので、各研究室の運営費から支出される。
- ▶ 家電4品目(テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン)は、家電リサイクル法に基づき別途料金が掛かる。  
家電リサイクル券を郵便局で購入し、各自業者に回収を依頼する。回収業者:山本産業(04-7132-1879)

# 生命棟廃棄物保管庫の配置図

## Layout drawing of the Waste Storage

